

2024年8月20日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ  
(コード番号 8306)  
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行

## U.S. Bancorp 株式の一部売却について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>かめざわ ひろのり</sup> 亀澤 宏規、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下 当行）は、今般、2023年8月に追加取得<sup>[1]</sup>した U.S. Bancorp（以下 USB）の株式 24,000,000 株を市場で売却（以下 本売却）いたしましたので、お知らせいたします。本売却は、MUFG の資本効率に鑑み実施したものです。

MUFG は、2022年12月、米国子会社である米州 MUFG ホールディングスコーポレーションが保有していたユニオンバンク株式の譲渡時に USB 株式約 44,000,000 株を当行が受領した際、資産規模で米国金融機関第5位を誇る USB との間で業務提携契約を締結し<sup>[2]</sup>、提携関係の構築を進めております。また、当行は、2023年8月には第三者割当増資により USB 株式 24,000,000 株を追加取得いたしました。なお、追加取得時の資金は、USB が当行から受け取った後、USB がユニオンバンク株式の譲受から5年以内に履行する義務を負っている35億米ドルの支払債務の一部返済に充当するため、米州 MUFG ホールディングスコーポレーションが受領しています。

USB とは、業務提携契約に沿って、米国に居住する個人のお客さまに対する個人口座の開設サービスや、USB の子会社である U.S. Bank National Association との間で当行の米ドル流動性補完を目的とした取引などを実施しております。今後もデジタル領域、法人取引、日系のお客さま向けサービス、市場取引など、MUFG と USB 双方の強みを活かせる分野でのより一層の提携施策の具体化をめざしてまいります。

本売却後も当行は、当初出資分の USB 株式約 44,000,000 株を保有しており、USB と中長期的な提携関係を継続する MUFG の方針は不変です。

なお、本売却が MUFG および当行の当期の業績に与える影響は軽微です。

<sup>[1]</sup> 2023年8月の追加出資については、2023年8月3日付の「MUFG Union Bank 株式の譲渡および U.S. Bancorp 株式の取得の完了について」をご参照ください。

<https://www.bk.mufg.jp/news/news2023/pdf/news0803.pdf>

<sup>[2]</sup> 初回の出資については、2022年12月2日付の「MUFG Union Bank 株式の譲渡および U.S. Bancorp 株式の取得の完了について」をご参照ください。

[https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2022/pdf/news-20221202-001\\_ja.pdf](https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2022/pdf/news-20221202-001_ja.pdf)

### MUFG による将来予想に関する記述についての注意事項

本資料には将来予想に関する記述が含まれています。将来予想に関する記述には、「予定する」、「見込む」やその他類似する表現により将来の状況等を説明しております。実際の結果等は、将来予想に関する記述にて見込まれる予想とは大幅に異なる場合があります。MUFG は、法令により求められる場合を除き、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を負いません。したがって、本資料に含まれる将来に関する記述はあくまでも現時点でのものであり過度に依存いただくことのないようご注意ください。

以上